

東日本大震災で被災した防波堤復旧工事の見学会を開催

～ 仙台塩釜港防波堤用ケーソン製作工事 ～

5月28日（月）塩釜港区西ふ頭

東日本大震災により仙台塩釜港仙台港区C防波堤が甚大な被害を受けました。
防波堤の復旧に向けて、巨大なケーソン^{*}を製作している工事現場の見学会を開催
します。

※ 防波堤本体となる鉄筋コンクリート製の箱

1. 開催要領

日 時：平成24年5月28日（月）14時から30分程度（13時40分受付開始）

※荒天中止等の場合は、当日の午前中に、受付時に承った連絡先にお知らせ致します。

場 所：仙台塩釜港 塩釜港区西ふ頭内 ケーソン製作場
JR仙石線本塩釜駅より約1.2km（徒歩15分）

内 容：災害復旧事業およびケーソン製作工事の内容説明
ケーソン製作台船上での工事現場見学

対 象：関係行政機関・団体等、小学生以上の一般市民

参加申し込み：5月25日（金）までに、電話等により氏名・連絡先を下記宛に
お知らせ下さい。

注 意 事 項：安全確保のため、当方準備のヘルメット等を着用していただきます。
現場見学は、ケーソン製作用台船のタワー部（高さ約20m）への昇降を
伴うため、安全に留意した服装（スカート、ハイヒール等は禁止）で
ご来場下さい。

2. 取材申し込み

取材希望の方はE-mail又はFAX（別添様式）により、所属、氏名、連絡先を添えて、
5月25日（金）までに申し込み下さい。

【発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会】

【申し込み・問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所

企画調整課 渡部（わたなべ）、山谷（やまや）

TEL 022（362）9512 FAX 022（361）3255

E-mail：info-shiogama@pa.thr.mlit.go.jp

防波堤用ケーソン製作工事の見学会を開催(5/28)

※申し込み方法は表面をご覧ください

・集合場所(塩釜港区西ふ頭内)

・事業の概要

- ・東日本大震災(3.11)および最大余震(4.7)により仙台港区のC防波堤の先端部が大きく傾きました。
- ・防波堤を作り直して灯台を設置するために、塩釜港区西ふ頭において防波堤の本体となるケーソン(鉄筋コンクリート製の箱)の製作を進めています。
- ・ケーソンは幅18m、長さ15m、高さ19.5~20.5m(6~7階建てのビル相当)、重さ約4千トンの巨大構造物です。
- ・見学会当日は、全8層の最上段を製作しており、6月下旬の完成を目指しています。
- ・完成したケーソンは、7月10日迄に仙台港区C防波堤に運搬し、成形された基礎の上に据付ける計画です。



※車でお越しの際は、係員の案内に従ってください。

・ケーソン製作状況(7/8層目施工中)

・仙台港区 C防波堤位置



・C防波堤の被災状況(堤頭函・白灯台が傾斜)

・傾いた防波堤(ケーソン)の撤去状況



FAX 022-361-3255

東北地方整備局 塩釜港湾・空港整備事務所 企画調整課行き

件名 ; 仙台塩釜港防波堤用ケーソン製作工事 見学会

日時 ; 平成24年5月28日(月) 14時00分 ~ 15時00分予定

但し、天候等の都合により中止(若しくは順延等の変更)する場合があります。
変更があった場合は、取材申し込みされた方の連絡先に連絡致します。

場所 ; 仙台塩釜港塩釜港区西ふ頭内 ケーソン製作場

■5月25日(金)17時までに、ご連絡下さい。

所属	氏名	連絡先(電話番号)	E-mail or FAX番号